

19、20日 三重・愛知で

住民と懇談、テレビ出演 佐々木、井上両議員

土石流の不安 佐々木氏、いなべ市へ

佐々木憲昭衆院議員は19日、三重県いなべ市藤原町坂本地区の土石流現場を調査しました。きぬがさ民子市議、岡つねかず市議候補も同行し、住民から話を聞きました。太平洋セメントの採石場のある山からの土石流が、四つある砂防堰堤を乗り越えて押し寄せる可能性があり、すぐ下の民



家の住民は「不安です」と話していました。

愛知県後援会総会に井上議員

井上さとし参院議員は20日に名古屋市内で開かれた愛知県後援会総会に出席。参院選のお礼を述べつつ、「消費税増税、原発再稼働、秘密保護法など安倍政権の暴走は国民と矛盾を広げ、新しい共同が広がっている。強く大きな党を作り、反撃の流れを作っていく」と決意を語りました。

同総会は単位後援会の代表ら80人が参加し、30万後援会員の実現や党勢拡大運動への協力などの方針を決めました。



佐々木憲昭衆院議員は19日、三重県四日市市を訪れ、雇用促進住宅の住民と懇談しました。

住民が住んでいるにも関わらず、二〇〇七年、第一次安倍内閣が、閣議決定で雇用促進住宅の「廃止」を決定。しかしその後、派遣切りで住居を失った人や東日本大震災の被災者を受け入れ、同住宅の必要性は増えています。佐々木議員は住民から廃止決定の撤回、住宅の改修工事、草刈りなど管理の改善などの要望を聞き、運動の方向などを話し合いました。

雇用促進住宅住民と懇談 佐々木議員 四日市

「靖国派」と激論になる場面も。井上議員は「靖国問題の解決には侵略戦争の正当化を政治からなくすことだ」と強調しました。

テレビ愛知の番組に出演 井上議員



井上さとし参院議員は、19日放送のテレビ愛知の番組「激論!コロシアム」に出演し、靖国参拝問題をテーマに元外交官やジャーナリストらと激論を交わしました。ゲストはほかに、藤井裕久、潮匡人、天木直人、井上和彦、金慶珠の各氏。メインコメンテーターは石原良純氏、司会は堀潤氏と春香クリスティーンさん。

井上議員は、靖国神社は戦時中、侵略戦争に国民を駆り立て、現在は当時の軍国主義を肯定・美化する宣伝センターとなっていると強調。「政治家の集団参拝の実態は靖国史観を支持する政治的



井上さとし参院議員は19日、党愛知県委事務所で愛知県高等学校教職員組合から「学校現業職員の身分の法制化を求める請願署名」の紹介議員の要請を受け、組合員の方から実情を聞き、懇談しました。

愛高教から要請を受ける井上議員